

台日の絆をさらに強固なものに

このたび、台北駐日経済文化代表処横浜分処の分処長として日本に着任いたしました。まずは、長年にわたり台湾を温かく支えてくださったという日本の皆さまに心より感謝申し上げます。

台湾と日本は、地理的な近接性に加え、自由、民主主義、人権、法の支配といった基本的価値観を共有する、極めて緊密なパートナーです。双方の関係は、政治、経済、文化、観光を始めとする多岐にわたる分野で着実に深化しており、私はこの絆をさらに強固なものとするべく、微力ながら努めてまいります。

特に経済分野においては、台湾と日本はお互いにとって重要な貿易・投資相手であり、双方企業の連携は近年ま

台北駐日経済文化代表処横浜分処

范振國処長



特別寄稿

ますます強まっています。台湾のハイテク産業、特に高性能半導体の製造能力は、グローバルなサプライチェーンにおいて欠かせない存在です。今後も双方の産業協力が互いの競争力強化と持続可能な発展へとつながって、ウィンウィン（win-win）の関係構築を期待しております。

また、近年は日本各地において「台湾祭り」や「台湾ウィーク」といった台湾をテーマとしたイベントが数多く開催され、台湾の文化、物産、芸術、そして人々の温かさに触れていただける機会として、多くの注目を集めています。

これらのイベントは観光の一環にとどまらず、台日の地方レベルでのつながりを強

め、相互理解を深める重要な交流の場でもあります。

今年も静岡県や神奈川県を中心に、多くの台湾関連イベントや企画展が開催される予定です。台湾とゆかりの深い自治体においては、台湾の歴史や文化を紹介する取り組みが進められており、次世代を担う若い世代にも、ぜひ台湾の魅力と台日の絆を感じていただければ幸いです。最後に、台湾の CPTPP（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）、WHO（世界保健機関）などの国際組織への参加についても、引き続き日本の皆さまのご理解とご支持を賜りますようお願い申し上げます。台湾は自由貿易を重んじ、国際的なルールに基づい

た経済秩序と平和の維持に積極的に貢献してきました。CPTPP が掲げる高い基準にも十分に対応できる法制度と実務能力を備えており、台湾の参加は地域の経済的安定と繁栄、さらには強靱なサプライチェーンの構築にも大きく寄与すると確信しております。

この夏に実施される参議院選挙および横浜市長選挙を見届ける機会を得られたことを、心よりうれしく思います。台湾と日本は、これまでにも、そしてこれからも、民主主義と自由を尊重する社会として、運命を共にする大切なパートナーです。双方の友情と信頼がいつそう深まり、未来へとつながるよう、総領事としての使命をしっかりと果たしてまいります。

今後とも、皆さまの変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。